

令和7年度後期保護者アンケート

2026. 4. 15

いつもふぞく幼稚園に温かいご支援・ご協力をいただきありがとうございます。

令和7年度のアンケートの結果については年度内にお知らせすべきところでしたが、3月25日までアンケートを受けていましたので、令和8年度にずれ込み大変申し訳ありませんでした。アンケート結果については令和7年度園長森がまとめましたが、今後の対応については現園長井上、職員で検討の上お答えしています。

何かご質問等がありましたら、幼稚園までお問い合わせください。令和8年度も保護者アンケートを行いますのでご協力をお願いいたします。 (回答 前期31件・後期37件)

Q1:お子様の後期の姿で当てはまる項目をお選び下さい。

()内の数字は7年度前期です。

1: 休みの日でも幼稚園に行きたがった。	7人19% (4人13%)
2: 毎日幼稚園に行きたがった。 (登園を渋り、嫌がることはなかった)	15人41% (14人45%)
3: ほぼ毎日幼稚園に行きたがった。 (1学期に1回~2回登園を渋り、嫌がることがあった)	8人22% (8人26%)
4: 時々幼稚園に行きたがらなかった。 (1月に1回~2回登園を渋り、嫌がることがあった)	6人16% (4人13%)
5: 幼稚園に行くのを渋ったり、嫌がったりした。 (1週間に1回程度登園渋り嫌がることがあった)	0人0% (1人3%)
6: とても幼稚園に行くのを渋った、嫌がった。 (週に何度も登園を渋り、嫌がることがあった)	1人3% (0人0%)

Q2-1:「後期の保育と行事」でこのまま継続して欲しい事、良かった点がありましたら、具体的にお書き下さい。

全ての行事、どの行事も楽しく参加し、成長を感じる。(14件)

どの行事でも、先生方が熱心に準備してくださって、子どもからすごく楽しかったと話を聞くことが多いです。

子どもの主体性を考えて企画してくださって感謝しています。

参観日、とても可愛い姿が見られて良かった。一緒に製作ができた。(5件)

子どもまつり (5件)

クオリティの高さに驚きました。子どもも大喜びで沢山話を聞かせてくれました。大変だと思いますが継続していただけたら子どもたちも嬉しいと思います。

子どもが楽しそうに買い物していたので今後学生さんが来てくれなくなるなら保護者が参加できたら楽しいのになと思いました

売り手と買い手が両方体験できて良い。とても楽しかったようで、買って来た品物を並べて家でも遊んでいた。

お遊戯会 (3件)

練習も本番も楽しくでき、先生手作りの衣装もとても喜んでいました。

子どもがなりたい役になれなくて他の役も嫌がっていたけれど、先生方のご配慮により本人も納得できて意欲的に取り組めて助かりました。

□誕生会でのクラスの出し物は子どもたちが楽しく取り組んでる様子が伺えて、親も見ていて楽しめる内容で先生が工夫してくれているのが伝わった。(2件)

□焼き芋では季節の旬のものを、外で焼いてもらってみんなで同じものを食べる、という特別感のあるイベントで毎年子どもが楽しみにしている。

□クラスの先生方はもちろんですが園長先生や他クラスの先生方もいつも明るく声をかけてくださり園全体で見守ってもらえているなあと毎回感じます。先生方のおかげで子どもも毎日楽しそうに幼稚園に通っています。いつもありがとうございます。

スケート保育/もちつき会/雪中運動会(各2件)/豆まき/ホースパーク/お別れ会(各1件)

Q2-2:「後期の保育と行事」で改善して欲しい点がありましたら、具体的にお書き下さい。

■お遊戯会では、前もっての準備や練習、大変だったと思いますし、ご苦労の事と思いますが劇発表の配役の人数を増やしたり子ども達が均等にステージに立てる配慮があるといいと感じました。また劇中か後に全員で歌を歌う場面があれば撮影チャンスも多くなると感じました。

■今回の年長さんのお遊戯会では、ナレーターの子が多くてもう少しステージにあがる子がいてもいいかなと思いました。

■配役の出番の差がありすぎました。全員公平にするのは難しいですが、もう少し均等に途中で交代するなど考えた方がいいかと思います。職員間でのアドバイスはないのでしょうか。

今回はお遊戯会についてのご意見が多く、お遊戯会に対しての保護者の皆様のご期待の大きさを感じました。

どのクラスもダンスについては担当する先生が子ども達が楽しく踊れる曲を選び、子ども達が自分で出たい曲を選ぶので、人数のバランスが悪いことがあります。ふぞく幼稚園では「自分で決める」経験を大切にしています。出し物については、どのクラスも担任と子ども達が話し合い、題材や曲を決めたり、自分達のなりたい役や楽器を選んでいきます。人気のある役や楽器もあるので、話し合いに時間が掛かることもあります。

令和7年度の年長さんの劇の題材も「西遊記」にしようか「こびとづかん」にしようかと話し合い、子ども達が決めました。ご指摘の通り、舞台に立つ人数が少なくもう少し工夫の余地はあったのではないかとのお気持ちはよく分かります。ただ、お遊戯会時期のきりん組さんはインフルエンザ等の流行の為、とにかく役を決める時から全員が中々揃わず、練習でも苦労していましたので、思うように進められなかった部分がありました。きりん組さんはナレーターの希望者が多く、台本を手に長いナレーションを一生懸命覚えようと頑張っている姿も見られました。年長さんのお遊戯会は幼稚園生活の集大成にもなりますので、クラスそれぞれに子ども達の成長する姿を見ていただけるように今後も全職員で努めて参ります。

■雪中運動会 今年延期の日程で行えたので良かったですが、予備日を増やす、2月に予定する(2月の行事で1月に行っても良いものがあれば、そちらを1月にして…)などは、難しいでしょうか?折角の機会ですし、子どもも楽しみにしていたので、どうか開催できたらいいなと思いました。

■今年雪中運動会を実施出来て良かったです。積雪の状況で延期が続いているので、年間予定で事前に予定するのではなく、積雪があったら通常の保育に組み込むという形でも良いのでは?と思いました。

■クラスのそりすべりが全て雪不足の為中止になったが、せめて1回でも予定していた公園でなくてもそりすべり出来る公園を探して子どもたちを連れて行って欲しかった。

■年長組の親子交流会はどうして今年から行わなくなったのでしょうか?(もしおたより等でお知らせをしていたらすみません。)

■スケート保育の予備日があると良いと思った。

雪中運動会、ソリ滑り、親子交流会へのご意見大変ありがとうございます。雪中運動会は令和7年度は何とか開催できましたが、最近釧路では降雪が少なく雪遊びができない傾向にあります。この冬もソリ遊びをさせてあげたくて、先生達は昭和・鳥取・芦野・文苑といろいろな公園を回って探したのですが、結局どの公園も雪が少なく土が出ている状況で危険な為実施きませんでした。この冬ソリを楽しめたのは、冬の動物園に行ったきりん組さんが、動物園のソリコースで、動物園の職員さん達が雪を集めて固めてくれた人工のコースを楽しんだだけでした。今後ともソリなどの冬の戸外の体験をさせてあげられるように努力してまいります。お天気次第になります。

年長組の親子交流会については説明が不十分だったことを申し訳なく思っております。年長さんの2月に親子で一緒に楽しむ保護者参加の「親子交流会」を行い、保護者に卒園式で歌う歌の練習もしていただいていたのですが、卒園式での保護者の歌もなくなり、3学期の年長きりん組は、体験入学、冬の動物園、園外保育等たくさんの行事が立て込んでいるため行事を整理する必要があり、参観日に親子交流会の要素を入れる形で今年度から取り止めました。

スケート保育の様に会場が有料だったり、予約しなくてはならない行事、雪中運動会の様に保護者へご案内する行事は突然実施はできませんが、冬靴、帽子、手袋、ズボンの用意さえあれば園庭やグラウンドで雪遊びは出来ますので、ご面倒ですが今後ともご準備をお願いいたします。

■今回保育参観と発表会を同日開催でしたが、一度お遊戯室から出て、入場してもらったほうが子ども達がもう少し集中して発表できたのではないかと思います。

ご意見ありがとうございます。令和7年度、カンガルーさんの発表は、参観日にさせていただきました。ご意見のようなことも検討させていただきますが、2歳児のクラスですので、慣れない環境に集中できなかつたり、固まったりすることもあります。集団生活の第一歩としてとらえていただけると嬉しいです。

■卒園式の保護者席について入口側の方は、お子さんの顔が見えずらそうでした。

確かに入り口側は横からではなく後ろになってしまうので見えにくい部分があったかと思えます。今後の座席の配置時にはさらに考慮いたします。ただ会場の広さは限られますのでご了承ください。今年度は年長の人数も少ないので、もっと見やすくなると思えます。

Q3-1:職員(教職員・バスの運転手)の対応について

()内の数字は7年度前期です。

1:とても良い	21人57% (22人69%)
2:良い	13人35% (7人22%)
3:ふつう	3人8% (3人9%)
4:あまり良くない	0% (0%)
5:悪い	0% (0%)

Q3-2:前問で選択した内容にご意見がある方は記載下さい。

先生によってはその日の出来事を教えていただけてありがたいです。バスの運転手さんが下のきょうだいにも手を振ってくれるので嬉しいです。

先生方、バスの運転手さん、いつも安全に子どもたちを送り迎えしてくださりありがとうございます。

子どもの気持ちを一番に考えてくれました。

担当の先生以外も会ったら名前を呼んで話しかけてくれて、通っていないきょうだいの名前まで覚えてくれていて温かい対応にいつも感謝しています

いつも温かい言葉をかけて下さり安心して通えたので感謝しています。

■ほとんどの先生が明るく挨拶や声かけをしてくれますが、声かけがなかった先生もいます。挨拶している途中でバスのドアを閉める…あまり感じ良くないです。こちらが連絡や聞きたいことがあっても、その隙を与えないかのような態度に見えます。

ご不快な思いをさせてしまって申し訳ありませんでした。毎年このような添乗職員と話したいと言うご意見がありますので、保護者とのコミュニケーションを大切にするよう努めてまいります。ただ、バスの添乗職員は、連絡・報告も大事なのですが、乗っている園児の安全、バスのタイムスケジュールを守ることも重要なので、ご理解をいただきたいです。令和8年度より朝も帰りも1便になりますので遅れてしまうと後半乗車の子達に負担がかかりますので、何か気になることや確認したいこと、幼稚園と話したいことがあればいつでも幼稚園にご連絡ください。

Q4:「ふぞく幼稚園」に対するご質問、ご意見、ご要望等(行事以外の日常的な保育、安全管理、危機管理 等)があれば、ご遠慮なくご記入して下さい。

いつも安心してお任せできています。バスを利用しているので、色んな先生と接する機会があるのも子どもにとって良いなと思いました。

園長先生が退職されると聞いてとても残念です。ブログなどで日々タイムリーな発信をしてくださり、子どもたちの健やかな成長や安全を第一に考え保育に努めてくださっていることが、保護者にも伝わり安心して子どもをお願いできました。園長先生退職後もふぞく幼稚園が変わらず子どもたちの安心できる居場所であってくれるようお願いしています。

園長先生や先生方にはいつも大変お世話になっており、非常に感謝しております。

いつも楽しかったと幼稚園から帰ってきます。楽しい時間を考えてくれて、ありがとうございます。来年からいなくなる先生がいて、少し不安に思っていますが、来年度も楽しく通ってもらえたらと思っています。

大変お世話になり、なにかあれば相談しやすい関係ができていて助かりました。安心して預けられたし、子どもも本当にたのしそでした。

自由保育がよかったです。

■未就園児クラスも預かり保育が欲しいです。(仕事の場合や緊急の時など)

釧路市では1歳児の保育園利用率が他の地域よりも高く、幼稚園でも2歳児の預かりを希望しているご家庭が増えていることも認識しております。カンガルーさんのクラスの年齢、目的としては長時間の預かりは良しとしていませんが、もしどうしても必要な場合にはご相談ください。カンガルークラブの預かりについては今後更に検討させていただきます。

■参観日などで教室に入る度に思うのですが、室内温度は適温でしょうか？暑く感じます。

幼稚園では室温や換気については基準を決めて暖房や冷房を使用しております。立っている大人と、座っている子ども達とでは体感が違う場合もあり、気温が高めの場合もあると思います。今後とも、適温で過ごせるように注意してまいります。

■入園式と卒園式、進級写真撮影時だけでも、園服があれば良いなと思いました。完全に無くなってしまったので、ふぞく幼稚園らしさが減ってしまい寂しい感じがしました。

入園式、卒園式の写真を見ると園服が無い事を寂しく感じます。ただ、全員を揃える為に高価な園服を新たに購入していただくことを幼稚園では考えておりません。令和6年度まで使用していた園服も卒園児から寄付されたものをレンタルしており、傷みも酷く在庫的にもレンタルできない状況になり廃止といたしました。また、日常的に着ない思い入れの無い園服を入園式・卒園式だけ着るのはどうか？という声も職員から上がっていました。現状では残念ながら園服を再度着用する予定はございません。

■要望ですが、もっと「電子化」を進めてほしいです。グループラインがある一方で、幼稚園との紙でのやりとりなどが非常に多く、家がお手紙だらけです。

また、給食費などの引き落としが釧路信用組合の口座のみなのが非常に不便です。仕事の休み時間などに入金に行ったりしています。例えば、口座問わずに引き落としができるようになど対応を考えていただくと非常に助かります。もし可能でしたら、ご検討のほどよろしくをお願いします。

■プリントの文字が多いです。同じような内容が二度書いてあったり、要点がまとまっておらず見づらいです。提出物の期限前日にLINEで教えていただき、大変助かりました。

■幼稚園との現金のやり取りがあるのに対して手間を感じます。小銭を作るためにコンビニに行ったりすることが多いです。お金が絡むことに対しては口座からの引き落としなどを検討してほしいです。

ご意見ありがとうございます。ふぞく幼稚園として電子化が遅れていることは大変申し訳なく思っております。釧路信用組合も幼稚園に一番近い金融機関だったのですが、店舗自体無くなってしまいました。今はお買い物も電子決済などが多く小銭を持たない方も増えていると思います。プリントでの説明を含めて、8年度中に変更するお約束はできませんが、保護者の皆様の不便と感じられていることは、少しずつ改善をしていきたいと考えております。電子化の一環としてこのアンケートの結果もネットのみでの配信を考えております。

■先生同士の言い方や態度が冷たいと言っています。子どもはよく見てますし聞いてます。気を付けた方がいいと思います。

■先生が結婚する、しないで子ども達が混乱しています。冗談で言っているつもりかもしれませんが、冗談が通じる年齢ではありません。冗談が結果的には子ども達に嘘をついてることにはなりませんか？純粋な子ども達の心をからかっているように思えて不快です。冗談と思える子もいれば、素直に受け取る子もいます。

先生同士の言葉遣いについてのご意見は以前にも寄せられていました。十分改善されていなかったことを申し訳なく思っております。子ども達は言葉や、雰囲気などを敏感に感じていると思います。「子どもだから」ではなく、相手を大切にす姿勢は年齢に関係なく大切にすべきであると考えます。先生が冗談で言ったことも、子ども達は素直にそのまま受けとってしまうことがあります。私（森）も1年生の担任をしている時に遠足の公園で子どもが落とした髪飾りを拾って子どもに返した時に「先生は、公園に行って探したの？」と聞かれて「そうだよ。」と答えたら、1年生の女の子がお母さんに「先生は公園に行って捜してくれてきたよ。」と伝えてお礼を言われ、大変恐縮して捜しに行ったのではなく、拾ったことを説明して陳謝した40年前の経験を思い出しました。先生として子どもに伝える言葉には当然責任が伴います。幼稚園でも、職員間で再度確認いたします。

■叩いたり蹴ったりする子がいて、子どもが園から帰ってきた後に「今日パンチされて嫌だった。逃げて追いかけてきて力いっぱいやってくるから痛い」と同じ子の名前があがります。その時は先生が本人に注意してくれていると聞いています。ですが繰り返しているようなので手が出がちな子は注意して見てほしいです。逆に自分の子がよくないことをした時はしっかり叱ってほしい。

お子さんが保護者にそのような訴えをされていることは大変申し訳なく思っております。幼い子の集まる幼稚園では、自分を押さえられなかったり、思わず手が出たり、ぶつかり合ってしまうこともあります。起きた時には先生が双方の話を聞き納得の出来るよう話し合いをしております。ただ、お子さんが保護者にお話していることは納得できない部分もあるように感じます。幼稚園では、そのようなことが起きないように、起きたらしっかり解決し納得できるように心がけておりますが、保護者として納得できない事や目に余ることがあれば幼稚園にお知らせください。

■登園時はいつも職員さんにご対応いただきありがとうございます。雨の日はカッパを着ていて室内が濡れてしまうので職員さんの対応があったら助かるなと思いましたが、お手数をおかけして申し訳ありませんがご対応いただけたらありがたいです。

雨の日は、私を含め手の空いている職員が、玄関でカッパの水分を拭きとるようにしています。また濡れたスキーウェアやカッパもお部屋で乾かすようにしております。雨に濡れて子ども達が困っているようでしたら、お知らせください。ご面倒でも、雨が降りそうな場合にはカッパの準備、着用をよろしくお願いいたします。

■このアンケートは、URLを貼って欲しい。

1回目のアンケートのお願いの時にはURLを貼ったのですが、2回目以降必要ないのかな？と思って貼っていませんでした。今後はURLも貼るようにいたします。

■駐車場の立地をなんとかしてほしい。

駐車場、階段などの施設・設備へのご意見をいただくことが多くて、大変申し訳なく思っております。特に駐車場に関しましては、水が溜まって泥んこになる、グランド横の駐車場は遠くて雨天時や降雪時に歩きにくいなど、大変申し訳なく思っております。幼稚園の立地については現状では何ともできませんが、改善できる部分については、幼稚園の設置者である緑ヶ岡学園と相談してまいります。

アンケートへのご協力ありがとうございました！

今回の令和7年度後期のアンケートへのご協力、ありがとうございました。ネットでの回答が2回目になり、紙媒体の時よりも回答が寄せられやすくなったように感じています。

私事ですが、小学校の管理職をしていた11年間、幼稚園での8年間、保護者アンケートを開いて一番に読むのは自分の仕事と決めてアンケートに向き合ってきました。

ふぞく幼稚園のアンケートをまとめていて感じることは、保護者の皆さんが幼稚園にとっても協力的で温かいアンケートを寄せてくださるということです。勿論耳の痛いご指摘や、心に痛いご批判が嬉しい訳ではありませんが、「アンケートを読んだら元気が出ないです。」と嘆く先生達には「保護者の厳しい声が聞こえてこないのと、声が無いのとは違う。」ことを伝えてきました。

私はふぞく幼稚園が、「行きたい幼稚園」「行かせたい幼稚園」「働きたい幼稚園」であって欲しいとずっと願ってきました。保護者の皆さんは、大きな幼稚園、園バスの素敵な幼稚園、ピカピカの新しい幼稚園、英語を教える幼稚園、数ある幼稚園の中からふぞく幼稚園を選んで大切なお子さんを預けてくださいました。小学校のように地域に住んでいるからではない「選択」をして下さっています。私は、ふぞく幼稚園がその保護者皆さんの選択に応え「ふぞく幼稚園にして良かった。」と思っただけの存在であって欲しいと願って園長を務めてきました。

少子化の中、様々な状況の中、できることとできないことはありますが、「子どもが一番」の幼稚園で在り続けて欲しいと思っています。

未来に繋がる保護者の皆様の子育てが素敵なものであるように、未来に繋がるふぞく幼稚園の保育が子ども達の笑顔いっぱい素敵なものであるように、心から願っています。

本年令和8年度が、令和9年度から園名を変更する「にじの幼稚園」へ繋がる素敵な架け橋の一年間になることを願っています。

令和7年度園長 森 泉